

1. 下水道事業の経営状況について

下水道事業の経営状況について、平成 28 年度阿見町下水道事業決算見込によりご説明いたします。

なお、下水道事業決算には皆様に馴染みのない用語を用いておりますので、皆様にわかりやすくご理解いただくために、水道事業と同様に一般家庭の家計に例えてみました(表 1-1・図 1-1)。

家計の金額は、平成 28 年度阿見町下水道事業決算見込金額の 1/100 で表示しています。

収入は給与収入(使用料収入、受益者負担金)876 万円を中心に、雑収入 21 万円や新たなローン(地方債)259 万円、親戚からの援助(国庫補助金)445 万円、手元の財布(前年度繰越金)52 万円のほか、親からの仕送り(一般会計繰入金)576 万円を含めて、合計 2,228 万円となります。

支出は生活費(維持管理費)470 万円のほかにローン返済(地方債元金・利息返済)709 万円、自家用車・家電品の購入(施設整備、新設など)1,023 万円を含め、合計 2,202 万円となります。

収入と支出の差額は「収入 2,228 万円－支出 2,202 万円＝26 万円」となり、26 万円は手元の財布(翌年度繰越金)となります。

現在の給与収入では生活費の他ににかかる自家用車・家電品などの購入に伴う支出を賄いきれず、購入資金の不足分を補うため、新たにローンを組むほか、親戚からの援助(国庫補助金)や親からの仕送り(一般会計繰入金)に頼らざるを得ない状況となっております。



表1-1 阿見町の経営状況(平成28年度決算見込)

	家計に例えた場合		特別会計		
	項目	金額 (万円)	金額 (千円)	項目	
収入	給与収入	基本給	876	875,976	使用料収入(670,817千円)
		諸手当			受益者負担金等(205,159千円)
	雑収入(副業など)		21	20,530	その他の収入
	新たなローン		259	258,900	借入金(地方債)
	親戚からの援助		445	444,979	国庫補助金
	手元の財布		52	52,010	前年度繰越金
	親からの仕送り		576	575,779	一般会計繰入金
	合計		2,228	2,228,174	
	支出	生活費		470	470,359
ローン返済		709	709,383	借入金の元金、利息の返済	
自家用車、家電品の購入など		1,023	1,022,721	施設の整備・改良などに要する経費	
合計		2,202	2,202,463		
収入と支出の差	手元の財布	26	25,711	翌年度繰越金	

図 1-1 家計に例えた下水道事業決算(平成 28 年度決算見込)

